

保護者と指導員が力をあわせて、 子どもが主体者の よりよい学童保育をつくりましょう

全国学童保育連絡協議会 事務局長 高橋 誠

共に「私たちの重点課題」に 取り組みましょう

二〇二四年一〇月一四日、全国学童保育連絡協議会（以下、全国連協）は定期総会を開催しました。東京都内に設けた会場に四九名が集い、インターネットを介して五六名の参加がありました。

この定期総会で承認された「二〇二四年度 活動方針」の「私たちの重点課題」は、つぎの六点です。

①子どもの権利が保障され、子どもが安心して豊かに育ちあえる学童保育と地域社会の実現をめざし

ます。

②国の施策や学童保育をめぐる情勢から課題を明らかにし、学童保育の目的・役割を果たすことができる制度への拡充を求めます。

③学童保育の目的・役割を果たすことや指導員の職業および社会的地位の確立をすすめるために、一日八時間、週四〇時間勤務程度の常勤職員による専任・複数体制の必要性を訴えます。

④学童保育を必要とする子どもが全員学童保育にはいることができ、保護者が安心して子どもを託すことができる制度を求めます。

